



東国分中だより

令和7年4月17日

NO.2

東国分爽風学園
市川市立東国分中学校
校長 植木 昭貴

学校HP

学校教育目標 「夢や希望を抱き、生きる力を持った生徒の育成」
～知・徳・体の調和のとれた生徒～
<https://ichikawa-school.ed.jp/ekokubun-chu/>



夢や希望を抱ける生徒に・・・

令和7年度 市川市立東国分中学校 学校教育目標 「夢や希望を抱き、生きる力を持った生徒の育成」 ～知・徳・体の調和のとれた生徒～

全校生徒396名による令和7年度がスタートしました。

学校では、1年間のスタート時に職員間で最初に共通理解を図るものとして「学校教育目標」があります。学校教育目標とは、教育関係法規や学習指導要領等を踏まえ、各学校が目指したい子どもを育てるために掲げる目標です。

本校では、前年度に引き続き「夢や希望を抱き、生きる力を持った生徒の育成」としました。

今の時代は「先の見えにくい世の中」と言われており、子どもを取り巻く環境も複雑化しているといわれています。PISA調査によると、15歳における日本人の学力は世界でもトップクラスであるにもかかわらず、自律的に学びを進める自信がないという子どもの割合も世界トップクラスであるとの結果が出ています。また、生産者人口の減少が心配される将来、「A.I時代」が到来することで、自分で決める仕事は残り、人から言われてやる仕事の多くはA.Iがやるようになるとともいわれています。

これらの状況を鑑み、本校では、この目標のもと、生徒たちに将来に夢や希望を持ってほしい、自己肯定感の高い人になってほしいという思いをもって生徒の皆さんと接していくたいと考えています。そして「目指す生徒像」は、

- ①夢や希望をもった、心身ともに健康な生徒
- ②主体的に学び、考え、創造できる生徒
- ③思いやりと対話を大切にし、多様な人と合意形成に努めることができる生徒
- ④ルールやマナーをわきまえ、基本的な生活習慣を身につけた生徒



としています。

経営重点である「チーム東国分」をスローガンに掲げ、生徒、教職員、保護者の方々、地域の方々の協力を得ながら教育活動を進めていきたいと考えています。

生徒の誰もが楽しく、居心地の良い、自分を伸ばせる学校を目指して今年度の教育活動を進めています。(詳しくは学校HPに掲載されている「学校教育方針」をご覧ください)